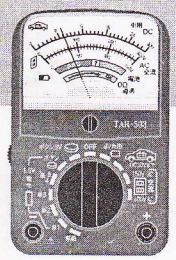
小型家庭用テスター

型番：TAR-503

品番：04-1800



保証書付 取扱説明書

この度はオーム電機の小型家庭用テスターをお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくご利用ください。
また、保証書(持ち込み修理)も兼ねておりますので大切に保存してください。保証書は、お買い上げの年月日・販売店名等の記入を確かめてからお受け取りください。

仕　様

直流電圧(DCV): 30Vまで (12V または 24V バッテリー仕様自動車の電圧確認)		
交流電圧(ACV): 150V, 300V (家庭用コンセントの電圧確認)		
電池テスト	：	1.5V(単1電池) ：試験負荷 375mA
		1.5V(単2電池) ：試験負荷 250mA
		1.5V(単3電池) ：試験負荷 75mA
		1.5V(単4電池) ：試験負荷 50mA
		1.5V(単5電池) ：試験負荷 50mA
		1.5V(ボタン電池)：試験負荷 2.5mA
		3V(ボタン電池) ：試験負荷 2.5mA
		9V(角型電池) ：試験負荷 25mA
導通チェック	：	約50Ω以下でブザーが鳴る
精度	：	直流電圧(DCV) ±4%
		交流電圧(ACV) ±5%
電源	：	単3形乾電池(1.5V)1本
寸法・質量	：	幅62×高さ95×奥行き30mm 約90g
付属品	：	ピンプラグ式テスト棒 赤(プラス・右用)/黒(マイナス・左用)1組
		乾電池(単3形1.5V) 1本(動作確認用)
		ミニ管ヒューズ(0.5A/250V)1個(内蔵)
		保証書付取扱説明書

■ご使用の前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。

安全上の注意

⚠ 警告　取り扱いを誤った場合、人が死亡、又は重傷を負う恐れがある内容を示しています。

⚠ 注意　取り扱いを誤った場合、ケガをしたり物的損傷を受ける恐れがある内容を示しています。

⃠ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。

⚠ 警告　⃠ 故障・事故・火災・感電の原因になります。

●本器の許容測定範囲を超える電圧は絶対に測定をしないでください。機器の故障や感電事故の原因となります。

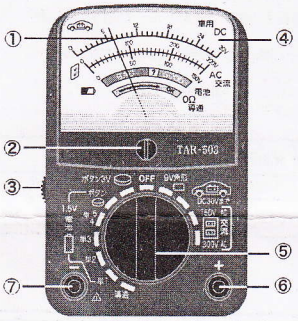
本器の最大許容入力範囲

ダイヤルスイッチの位置	最大許容入力
DC V	30V
AC V	300V

●電圧測定時には、濡れた手や水気のある場所では絶対に操作しないでください。感電事故の原因となります。
●ご自分で分解や改造はしないでください。感電事故、故障の原因となります。
●測定時に測定物の接点やテスト棒の金属部分は絶対に触らないでください。又コードの被覆が破れたり、破損したテスト棒は使用しないでください。感電事故の原因となります。
●本器は弱電用（３００Ｖ以下）の対応です。３００Ｖ以上の高圧回路では使用しないでください。又、それ以下であっても250V以上の工業用電力ラインの電圧測定や電子レンジ等の高周波機器の高圧測定は危険ですので、絶対にしないでください。人身事故や感電事故の原因となります。
●測定前に必ずレンジ切換スイッチの位置を確認し、レンジ切換スイッチ位置を変更する時は必ずテスト棒を測定物から離して行ってください。
●電池カバー・本体カバーを開けたままの状態で使用しないでください。
●本器が破損した場合は使用しないでください。感電事故の原因となります。
●内蔵ヒューズを交換する場合、指定のもの以外は使わないでください。

⚠ 注意　⃠ 破損・故障・ショートの原因になります。

●使用場所周辺にノイズを発生させる機器がある所や温度変化の激しい場所では使用しないでください。故障の原因となります。
●本器をベンジン、アルコール、シンナーなどの有機溶剤で拭かないでください。破損や故障の原因となります。
●本器は精密機器ですので圧力や衝動、振動を加えないでください。破損や故障の原因となります。



1. 各部の名称

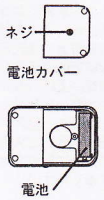
① メーター針
② メーター０位 調節ツマミ
③０Ω 調節ツマミ（導通チェック用）
④ 目盛板
⑤ レンジ切換スイッチ
⑥ ＋プラス入力端子
⑦ －マイナス入力端子

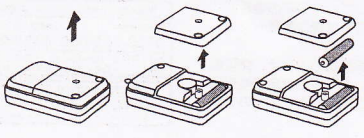
2. ご使用前の準備

●乾電池の交換方法　※使用乾電池は単３形/1.5V１本です。

(1)本器底面のネジをゆるめます。
(2)電池カバーを開けます。
(3)電池を交換します。
(4)電池カバーを元に戻します。

上からの図

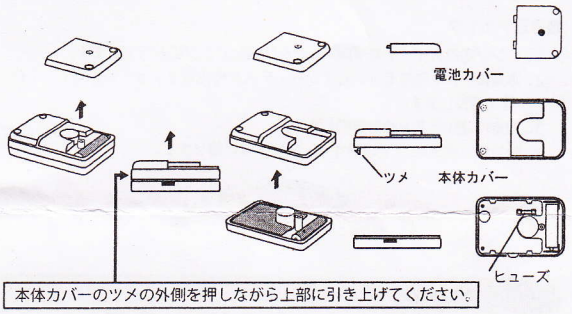




●ヒューズの交換方法　※交換ヒューズは 0.5A/250V/ 径 5×20mm です。

(1)電池交換と同様に本器底面のネジをゆるめます。
(2)電池カバーを開けます。
(3)本体カバーをはずします。その際、電池ボックスの反対側に本体カバーのツメがありますので、ツメの外側を押しながら上部に引き上げてください。
(4)ヒューズを交換してください。
(5)今までと逆の手順で本体カバー・電池カバーを元に戻します。

横からの図　上からの図



⚠ 警告

ヒューズを交換する場合は、本器指定のものと交換してください。異なる規格のものを使用したり、銅線などで短絡させたりすることは絶対にしないでください。故障や感電事故の原因となります。

⚠ 注意

電池及びヒューズ交換する場合は、本器の内部部品や配線などに手で触れないでください。故障の原因となります。

ご注意

小型家庭用テスターに付属している単３形マンガン乾電池の底面には使用推奨期限が表示されています。

3. 測定前の準備

●メーター０位 調節ネジ②の合わせ方

入力端子⑥⑦にテスト棒をつながない状態で、メーター指針がゼロ（目盛板④上の左端の目盛線上）を指示しているかを確かめます。
はずれている場合にはマイナスドライバーでメーター０位 調整ネジ② をゆっくり回します。メーター針①を目盛板④上左端の目盛線に正しく合わせてください。

●レンジ切換スイッチ⑤の合わせ方

レンジ切換スイッチ⑤をまわして測定範囲に必要なレンジに合わせます。
この場合、測定する値よりやや大きいレンジを選びます。但し、測定値がわからない場合は最大レンジで測定して最適なレンジへ変更します。

> ⚠ 警告　測定前にレンジ切り替えスイッチ⑤の設定位置とテスト棒のプラス・マイナスを必ず確認してください。

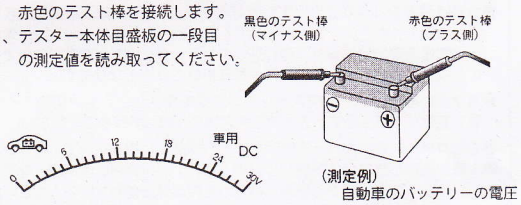
●0 Ω 調節ツマミ③の合わせ方

まず、レンジ切換スイッチ⑤を導通チェックレンジに合わせます。テスト棒の先をショートさせて０Ω調節ツマミ③を調節し、メーター針①を "0" 目盛の位置に正しく合わせてください。メーター針①が０Ωに達しない場合は、乾電池が消耗しています。新品の乾電池に交換してください。

4. 測定方法

●直流電圧（DC V）

1、レンジ切換スイッチを「OFF」から「DC30V まで」にセットします。
2、車用バッテリーの－（マイナス側）に黒色のテスト棒、＋（プラス側）に赤色のテスト棒を接続します。
3、テスター本体目盛板の一段目の測定値を読み取ってください。

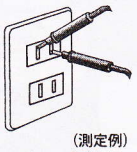


（測定例）
自動車のバッテリーの電圧

> ⚠ 注意　直流電圧（DC V）を測定の場合、必ず本器を測定回路（負荷）と並列に接続してください。

●交流電圧（AC V）

1、レンジ切換スイッチを「OFF」から「交流 AC」の必要とするレンジ位置にセットします。
2、家庭コンセントの片側に黒色のテスト棒、もう一方に赤色のテスト棒を接続します。
（交流電圧には極性がありませんので、テスト棒はそれぞれどちらに接続しても問題がありません。）
3、目盛板の２段目の測定値を読みってください。



（測定例）
家庭用のコンセントの電圧など

※正弦波以外の波形電圧は測定誤差が生じます。
※周波数が高くなると誤差が大きくなります。

> ⚠ 注意　交流電圧（AC V）を測定の場合、必ず本器を測定回路（負荷）と並列に接続してください。

●電池（1.5V 電池、ボタン 3V 電池、9V 角形）

1、レンジ切換スイッチを「OFF」から「1.5V 電池、ボタン 3V、９V 角形」の必要とするレンジ位置にセットします。
2、電池の－（マイナス側）に黒色のテスト棒、＋側に赤色のテスト棒を接続します。

（測定例）
市販の乾電池・ボタン電池など

3、目盛板の３段目の電池残量目盛の表示によって判断します。
メーター針が　BAD（赤色）ゾーンにある・・・交換
メーター針が　？（黄色）ゾーンにある・・・交換時期に近い
メーター針が GOOD（緑色）ゾーンにある・・・使用可能

●導通チェック

1、レンジ切換スイッチを「OFF」から「導通」レンジにセットします。
2、本体にテスト棒をセットしてから、テスト棒先端をショートさせて、０位置を調整します。
3、測定回路にテスト棒を接続します。
4、抵抗値が約50Ω以下の場合は、ブザー音が鳴ります。

5. アフターサービスおよび保証書

（無料修理規定）

1. 取扱説明書の注意にしたがった使用状態で故障した場合のみ無料修理いたします。
2. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
（ィ）使用上の誤りまたは、自己修理、分解、調整、改造等による故障や損傷
（ロ）お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障および損傷
（ハ）火災、地震、水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛り等による故障及び損傷
（ニ）消耗品の交換
（ホ）本書の提示がない場合
（ヘ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは文字を書きかえられた場合
（ト）商品本来の用途以外に使用された場合の故障や損傷
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in japan.
4. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

保証書　持込修理　無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ、無料修理をさせていただきます。
2. 保証期間中でも次の場合には有料修理となります。
（イ）使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造等による故障お及び損傷。
（ロ）お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷。
（ハ）火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常、水掛り等による故障及び損傷。
（ニ）消耗または摩耗した部品、付属品の交換。
（ホ）本書のご提示がない場合。
（ヘ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店の記入がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。（但し、販売シールや領収書でも未記入項目の代用となります。）
（ト）本品本来の目的の用途以外に使用された場合の故障及び損傷。
（チ）一般家庭用以外（例：業務用、または業務用に準ずる使用方法）で使用された場合の故障及び損傷。
3. ご贈答、ご転居等で本保証書に記入のお買い上げ販売店に修理がご依頼できない場合は、弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan
5. 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

品名	小型家庭用テスター	★お買上日：　年　月　日
型番：TAR-503	商品番号：04-1800	保証期間：本体１年間（お買い上げの日から）
★お客様	お名前　様	
	ご住所（〒　-　）	
	電話　（　）	
★販売店	印	

★印欄に記入の無い場合は無効となりますので、必ずご確認の上お受け取りください。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
※この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※保証期間経過後の修理についてのご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
※お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動および、その後の安全点検活動のために利用させていただく場合がありますのでご了承ください。

OHM 株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
http://www.ohm-electric.co.jp
製品に関するお問い合わせは　お客様相談室 へ
●通話料無料　●携帯・IP・公衆電話からは
0120-963-006　048-992-2735
電話受付　平日 9：00～17：30　土曜 9：00～17：00
※日祝・祝日及び年末年始は除きます
修理に関するご相談は　修理ご相談センター へ
電話受付　048-992-3970 平日 9：00～17：00
※土・日・祝日及び年末年始は除きます